

京都市の保健センター・支所における歯科口腔保健の取組について

市内11保健センター及び3支所において、平成27年度には、資料4に挙げた事業以外に下記のような各行政区における歯と口の健康づくりに取り組んでいる。

保健センター ・支所	事業概要	平成27年度実績
北	○保健センターを拠点とした個性ある健康づくり事業「北健康きっずプロジェクト」 「保健センターを拠点とした個性ある健康づくり事業」の一環として、毎年1箇園ずつプロジェクトを計画・実施している。本事業は、子どもの健やかな成長のため、幼稚園（保育園）の園児及び保護者を対象に取組を実施し、幼児期の口腔保健の向上と健康な体づくりを目指している。 ①幼稚園（1園）の4、5歳児に対して4回シリーズで実施。 ②対象園の保護者及び北区在住育児中の方で39歳までの方に保育付き青年期健診を実施し、結果説明と合わせて健康教室を行う。	①4回、延べ158名 ②青年期健診 2回（歯科健診は1回）、33名 結果説明会 1回、21名
	○北歯のひろば（歯の無料相談） 歯科保健の啓発を目的に市民を対象にしたイベントを北歯科医師会と共催で実施した。保健センターは保健センターコーナーにおいて事業の紹介とともに、血圧測定と口臭測定を実施した。	年1回 153名（内 歯の無料相談45名）
上京	○親子の健康づくり講座「親子で楽しむ健康教室」 内容：「親子の健康づくりプログラム」を活用した講話等 対象者：就学までの乳幼児とその保護者 開催場所：つどいの広場（2か所）	2か所：19組（38名）
	○サポーター養成講座 内容：健康づくりサポーターを育成するための講習会にて口腔保健、健康づくりについて講話 開催場所：つどいの広場（2か所）	4名
	○集団健康教室「糖尿病×歯周病」 上京区民を対象に、糖尿病と歯周病に関する講話を、上京歯科医師会に講師を依頼し実施 開催場所：つどいの広場（2か所）	18名
	○保健センターを拠点とした個性ある健康づくり事業「歯ッピーファミリーinかみぎょう」 上京区の健康課題「3歳児のむし歯有病率が京都市平均より高い、成人期の歯科健診受診率が低い等」の解決のため、地域の歯科医師会や子育て支援機関と協働し、関係機関への研修会及び保育付健康診査及び健康教室を実施	研修会：2回、40名 保育付健康診査及び健康教室（全3回）1回：母子19組

左京	○健康づくり出前教室 健康づくりに関する教室の実施を希望する区民に対して、地域に出向いて教室を開催する。 内容：歯科保健に関する講話、左京さくらちゃん体操（お口の体操）	5回 97名
	○親子で楽しむ健康教室 就学までの乳幼児とその保護者を対象に、地域の集まりの場に向いて健康づくりに関する講話を行う。 内容：歯と口の健康に関する講話、歯みがきの実習等	3回 42名（保護者）
	○じいじばあばの子育て講座 個性ある健康づくり事業として祖父母世代を対象とした子育て講座を3回シリーズで実施。歯科は第2回に「歯とお口の健康」について講話を行った。	全3回のうち1回 23名（第2回目のみ） 30名
	○左京歯のひろば（歯の無料相談） 歯科保健の啓発を目的に市民を対象にしたイベントを左京歯科医師会と共催で開催した。保健センターは保健センタースペースで事業周知やパンフレットの配布と、イベントコーナーで健康づくりサポーターと共に左京さくらちゃん体操の紹介を実施（2回）	年1回 209名（内無料相談66名）
	○左京さくらちゃん体操ひろば 毎週水曜日の午後2時から30分「さくらちゃん体操ひろば」において、ストレッチ体操や筋力アップの体操と合わせお口の体操を健康づくりサポーターが主体となって実施している。	39回（平成28年1月末時点） 市民571名、サポーター延べ136名
	○左京さくらちゃん体操1周年記念イベント「にっこり元気健康フェスタ」 毎週1回定例で実施している「さくらちゃん体操ひろば」の開始1周年を記念し、新たにパンフレットを作成し、区民への周知と「さくらちゃん体操ひろば」1周年を記念し記念イベントを開催した。 内容：さくらちゃん体操の実演（2回）、ロコモティブシンドロームについて、展示ブース（乳がん自己触診、口腔機能チェック他）	1回
中京	○ベビーズ サポート マーケット プロジェクト 乳幼児を持つ母親が集う「ベビサポ広場」において乳幼児に対する歯科保健指導を実施	1回目 14組
	○健康づくりサポーター養成講座 地域での健康づくりを行えるボランティアの育成を目的とする講座で歯科保健の講義を実施。 1回目 医師の講話、2回目 健康運動士による講話・実技、 3回目 栄養士・歯科衛生士による講話、4回目 修了式	1回、8名

東山	○保健センターを拠点とした個性ある健康づくり事業「歯ッピー噛ミング ひがしやま」 就学前までの子どもの口腔保健の向上（3歳児以降のむし歯の減少）を目標とし、東山歯科医師会をはじめとする地域関係機関と連携を図り、共働して口腔保健について取組みを行っている。 独自パンフレットやチラシの作成・配布、区内各所での健康教室による普及啓発、また共に口腔保健について学ぶ地域連携研修会を開催している。 平成26年度からは、京都市内で初めて区内全保育園(所)を対象とした歯科健診結果調査を開始し、2～5歳児の現状把握を行い、取組みへ生かすよう継続実施している。	・地域関係機関にて健康教室の実施 3か所、21名 ・啓発パンフレットの配布 596名(H28年1月現在) [区内保育園(所)の園児、3歳児健康診査受診者へ配布] ・保育園・保育所歯科健診結果調査 9箇所 ・地域連携研修会 1回、14名
	○親子の健康づくり講座 ― 親子で楽しむ健康教室（事業概要） 口腔保健に関する健康教室の実施 [所内] ほっとタイム、歯育教室 [所外] 小松谷児童館、昭和保育園、今熊野児童館	ほっとタイム 2回、49名 歯育教室 1回、1名 小松谷児童館 1回、5名 昭和保育園 1回、11名 今熊野児童館 1回、15名
山科	○親子の健康づくり講座 ― 親子で楽しむ健康教室 口腔保健に関する健康教室の実施 [所内] すくすくクラブ [所外] 小野児童館	すくすくクラブ 1回、13組 小野児童館 1回、8組
	○食育セミナー（お口からはじめる生活習慣病予防教室とコラボレーション） 小学1～2年生とその親を対象に、食育と口腔保健を抱き合わせた健康教室を実施 一般の健康教室ではアプローチしづらい、生産年齢期を対象とすることと、幼少期からの健全な生活習慣形成を目的に開催	1回、5名
下京	○保健センターを拠点とした個性ある健康づくり事業 1歳6か月児健診を終えて、3歳児健診を受けるまでの幼児とその保護者を対象とした仕上げみがきの実習を中心とした教室を年2回開催	1回目 9組（20人） 2回目 14組（29人）
南	○健康づくりサポート事業（グループ育成事業） ①養成講座での歯科保健に関する講話 ②健口体操の作成、発表（イオンモール京都） イオンモールのイベントでは一般の方を含め大規模に健口体操を発表した。今後、体操実施場所で健口体操も随時実施していく予定。	①23名（サポーター含む） ②全5回（平均12人） イオンモール京都（サポーター24名、一般参加者約30名）

右京	○親子の健康づくり講座「親子で楽しむ健康教室」 内容：「親子の健康づくりプログラム」を活用した講話等 対象者：就学までの乳幼児とその保護者 開催場所：児童館（3か所），つどいの広場（2か所），サンサ 右京（子ども支援センター，社会福祉協議会主催，保健センター 共催事業）	6か所，62組（127名）
	○サポーター養成講座 健康づくりサポーターを育成するための講習会にて口腔保健，健 康づくりについて講話	1回，5名（現サポーター1 名含む）
	○歯の無料相談（「歯のひろば」） 区歯科医師会と保健センターの共催事業として「歯のひろば」を 右京保健センターにて実施（休日開催）。保健センターは広報や 会場（施設）管理を行った。	1回，294名
西京	○親子の健康づくり講座（児童館での歯科保健指導） 児童館において子育て中の母親に対し乳幼児の歯科保健指導を 実施	3回，46組（47人）
洛西	○ママのための健康講座「マミーズ・プチドック」 子育て中の母親を対象に健診と健康講座を実施。 1回目 内科健康と歯科健診（青年期健康診査，成人妊婦歯科相談） 2回目 健診結果の見方（医師），お口の健康について（歯科衛 生士），竹エクササイズ（運動指導士）がん検診の勧奨（保健師）	1回目 14名 2回目 11名
	○親子の健康づくり講座（児童館での歯科保健指導） 児童館において子育て中の母親に対し乳幼児の歯科保健指導を 実施（境谷児童館）	1回，9組（11名）
伏見	○保健センターを拠点とした個性ある健康づくり事業 ～FUSHIMI 歯ッピープロジェクト～ 幼児期に増加するむし歯の予防及び口腔機能向上，また，子ども の体の健やかな成長のため，1か所のモデル保育園に対し，口 腔・食育・生活習慣及び衛生的な生活づくりの情報提供を行う。 また，子どもを取り巻くネットワーク（家庭・関係機関や団体・ 行政）との連携をはかり，健やかな生活習慣づくりの支援を行う。 従事者：歯科衛生士及び食品衛生監視員，保健師，栄養士及び食 育指導員，歯科医師（歯科衛生士は毎回）	集団指導 4回 （向島保育園の4・5歳児 65人）
	○親子の健康づくり講座「地域出張型」 就学前の乳幼児とその保護者を対象に講義・実習・交流会を実施。	竹田学区 6組（13人） 住吉学区 11組（22人） 下鳥羽学区 （実施予定）

伏見	○地域健康づくりグループ育成 健康づくりサポーターに対する知識や技術の普及及び活動が円滑に進むよう支援する。 ①健康づくりサポーター養成講座（講師 歯科衛生士） ②健康づくりポータースキルアップ教室（講師 歯科医師・歯科衛生士）	健康づくりサポーター養成講座 9名 健康づくりポータースキルアップ教室 14名
	○食育セミナー 健全な食生活を実現することにより心身の健康の増進と豊かな人間形成に資することを目的とした食育セミナーにおいて口腔保健の知識の普及を実施	2月に実施予定
深草	○保健センターを拠点とした個性ある健康づくり事業～ずっと“ステキ女子”でいたい☆女性のための“健活・美活”講座～ 青年期の女性に健診の機会及び健診の必要性を認識する機会を提供するとともに、生活習慣病予防のための知識と技術を伝え生活習慣の改善を促す。	歯科健診1回目 9人 歯科健診2回目 7人 歯科衛生士による講話 8人
醍醐	○親子の健康づくり講座「地域出張型」 就学前の乳幼児とその保護者を対象に講義・実習・交流会を実施。	柿原団地 5組, 10人
	○地域健康づくりグループ育成 健康づくりサポーターに対する知識や技術の普及及び活動が円滑に進むよう支援する。	健康づくりサポーター養成講座 9名